

一般社団法人日本粉体工業技術協会 2018年度 第2回電池製造技術分科会 開催案内

一般社団法人日本粉体工業技術協会 電池製造技術分科会

コーディネータ	産業技術総合研究所	境 哲男
副コーディネータ	東京大学	堤 敦司
代表幹事	赤武エンジニアリング(株)	秋元 祐
副代表幹事	(株)セイシン企業	佐藤 高公
副代表幹事	(株)パウレック	堀越 勝

本年度の第2回電池製造技術分科会を下記要領にて開催致します。

今回の講演会では、超急速充放電が可能な産業用蓄電池の開発、資源的な制約が少ないマンガン系電池材料の開発状況、次世代車載用電池として開発が進められている全固体電池の評価技術の構築、車載用や家庭用として実用化が進んでいる固体高分子形燃料電池の開発状況などの多様なテーマを選定いたしました。また、山梨県のご協力、東京電力との共同事業であるメガソーラー（米倉山太陽光発電所）に併設されたPR施設「ゆめソーラー館やまなし」（太陽光発電、蓄電システム、水素製造、燃料電池など）の見学会も行うことになりました。

世界的な環境規制により、2040年ごろまでに全発電量に対する自然再生エネルギーの割合を40%まで高めつつ、これを利用する電気自動車（EV）などを導入して、自動車の電動化率を100%まで高める政策が進められています。この目標を達成するためには、10年後には、現行の10倍以上の電池を生産することが求められ、自動車や電池、材料、装置関連のメーカーも多忙を極める状況になっています。ただ、現行の蓄電池では、安全性や耐久性、エネルギー密度、出力特性、資源的な制約など多くの課題があり、これらを改善するための新材料開発と次世代電池の開発が進められています。

本分科会を、生きた情報交換の場及び異業種交流と人脈形成の場としてご活用頂ければ幸いです。

参加希望者は、文末にあります申込項目をご記入の上、電子メールもしくはFAXにて、受付担当（秋元）までお申し込みください。

1. 日時： 2018年10月25日（木）～26日（金）

1) 10月25日（木）

【講演会】受付時間：12:30～（幹事会は11:00より開催）

講演会：13:00～18:00

場所：甲府富士屋ホテル（山梨県甲府市湯村3-2-30、TEL055-253-8111、甲府駅よりタクシーで10分）

【交流会】18:15～20:15 会場：甲府富士屋ホテル

2) 10月26日（金）

【見学会】8:00～12:00 ゆめソーラー館やまなし及びワイナリー・サドヤ

8:00湯村ホテル駐車場発（山梨交通バス2台）→ホテルクラウンヒルズ甲府経由→8:40ゆめソーラー館やまなし着→見学（1時間半）→10:10ゆめソーラー館やまなし発（バス）→10:40ワイナリー・サドヤ着→ワイナリー見学（1班:10:40～11:10、2班:10:50～11:20、3班:11:10～11:50）→サドヤ発（徒歩5分）→甲府駅北口 自由解散

世話人 プライミクス(株) 神野丸男氏

【講演会プログラム】

- 13:00-13:05 開会挨拶 産総研 上席イノベーションコーディネータ 境 哲男氏
- 13:05-14:00 ①「秒オーダーでの急速充放電用大型電池の開発と利用技術」
エクセルギーパワーシステムズ 堤 香津雄氏
- 14:00-14:55 ②「マンガン系電池材料の過去、現在、未来～課題と展望」
東ソー 高機能材料事業部 電池材料部 部長代理 岩田 英一氏
- 14:55-15:15 休憩
- 15:15-16:10 ③「全固体電池の評価技術の構築」
技術研究組合リチウムイオン電池材料評価研究センター(LIBTEC) 幸 琢寛氏
- 16:10-16:30 ④「やまなし水素・燃料電池バレーの実現に向けて」
山梨県産業労働部 新事業・経営革新支援課 課長 丹沢 竜氏
- 16:30-16:40 休憩
- 16:40-17:35 ⑤「固体高分子形燃料電池の開発状況と将来展望」
山梨大学 クリーンエネルギー研究センター長 教授 内田 裕之氏
- 17:35-17:55 ⑥「燃料電池用触媒インクに関する当社の取り組み」
プライミクス(株) 電池デバイス対策部 和仁 崇行氏
- 17:55-18:00 閉会挨拶 東京大学エネルギー工学連携研究センター特任教授 堤 敦司氏

【交流会】 18:15~20:15 交流会 会場：甲府富士屋ホテル

【宿泊先申込】 主催者で、①湯村ホテル30室、②ホテルクラウンヒルズ甲府20室は確保していますが、先着順です。満室になりましたら、各自でホテルの予約をお願いいたします。

2. 参加費：1日参加：会員@10,000円、非会員@12,000円(出欠にかかわらず交流会費5,000円を含む)
2日参加：会員@12,000円、非会員@14,000円(バス代とワイナリー参加費を含む)
当日、受付でお支払いください。領収書をお渡しします。

3. 申込先

電池製造技術分科会 代表幹事

赤武エンジニアリング(株) 秋元 祐 宛

E-mail : akimoto@akatake.co.jp; FAX : 055-925-6688

定員： 140人 (先着順)

申込締切 2018年10月18日(木)

参加申込書

勤務先：	氏名：
所属：	役職：
住所：〒	
電話：	FAX：
E-mail：	
日本粉体工業技術協会会員のご確認：	会員 / 非会員
交流会：	参加 / 不参加

【申込項目】

- ・お申込み（○印をつけてください）

① 1日目のみ参加	¥10,000（会員）	¥12,000（非会員）
② 1日目および2日目に参加	¥12,000（会員）	¥14,000（非会員）

※上記参加費に宿泊費は含まれておりません。宿泊費は各人をお願いいたします

- ・上記②の方 10月25日（木）の宿泊先は、湯村ホテル、ホテルクラウンヒルズ甲府を確保しておりますが、先着順で受付します。満室になり次第、各自別のホテルをご予約下さい。（○印をつけてください）

湯村ホテル	¥7,440 円/1泊（朝食付き）	禁煙／喫煙	駐車場（ ）
ホテルクラウンヒルズ甲府	¥6,400 円/1泊（朝食付き）	禁煙／喫煙	駐車場（ ）

各人でチェックイン時にお支払いを頂きます様、お願いいたします。ホテルへの予約及びキャンセルは事務局で行います。ホテルの都合によりお車でのお越しで駐車場が必要な方は（ ）に○をご記入下さい。

※「ホテルクラウンヒルズ甲府」のみ、駐車場代として別途 600 円かかります。